

2016 Vol.1

TDA PRESS

栃木県防衛協会新聞



国旗を中心に陸海空3自衛隊をイメージしたものです
TOCHIGI DEFENSE ASSOCIATION

編集・発行 栃木県防衛協会
〔事務局取次〕
〒320-0043 栃木県宇都宮市桜5-1-13
自衛隊栃木地方協力本部
TEL: 028-634-3385 FAX: 028-634-3387
〔編集室〕 TEL・FAX: 028-622-8777
ホームページ <http://www.t-bouei.com> 〔検索〕

□ニュースの提供/読者欄への投稿/ご意見・ご感想は上記へ

各面あんない

2 □中即連 県庁で帰国行事



4 □陸自が輸送防護車を導入



5 □グラフ「降下訓練始め」



6 □特写「RC航空ページェント」



次号は5月31日付です

☆防衛省・自衛隊全般についてのお問い合わせは
自衛隊栃木地方協力本部 TEL: 028-634-3385へ



栃木県防衛協会
会長 青木 勲

新年あけましておめでとございます。皆様方におかれましては、ご家族ともども輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から栃木県防衛協会の諸活動に対するご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、世界の安全保障環境は、シリア情勢やサウジアラビア・イラン問題など中東・アフリカ諸国の不安定な治安・政治情勢、昨年十一月に発生したパリ同時多発テロ等、無差別テロへの対応など混乱の度を増しております。

わが国を取り巻く安全保障環境は、年明け一月六日に、北朝鮮が四度目となる核実験を強行し世界を震撼させました。また、中国は尖閣諸島及び南シナ海等において海空域での活動を活性化しているなど、依然として厳しい環境におかれています。

一方、国内では昨年九月に、平和安全法制が成立し、新たな安全保障環境構築のための第一歩が踏み出され、変革の年となりました。そのような中、自衛隊の皆様は、日夜わが国の安全保障という重大任務に精励されているだけでなく、国内外において様々な活動を行っております。

国内におきましては、昨年九月、関東・東北豪雨では県内各地で発生した被害に対し、北宇都宮駐屯地から第12ヘリコプター隊第1飛行隊、宇都宮駐屯地から第12特科隊を中心とした地上部隊がそれぞれ派遣され、その任務を完遂されました。

海外では、昨年四月に発生したネパール地震での国際緊急援助活動、南スーダンのPKO、ソマリア沖・アデン湾海賊対処などの諸活動が世界各地において行われており、国際的にも高い評価を得ております。これらの国内外での活動により、国民の自衛隊に対する信頼と期待は一段と高まってきております。

栃木県防衛協会は、今後も協会理念を追求し、より充実した諸活動を通じて、県民の皆様に対し国防の重要性を広く普及・高揚するとともに、これからも自衛隊の皆様が自信と誇りを持って任務に全うされますよう、自衛隊に対する支援・激励を行っていく所存でありますので、引き続き皆様のご支援・協力をお願いいたします。

結びに、本年が皆様にとってご家族にとりまして、ますます良い年になりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



雪化粧の日光連山バックに1月7日、「飛行訓練始め」で北宇都宮駐屯地航空校宇都宮校U11Jヘリコプター1の編隊飛行



1月6日の宇都宮市消防出初式には北宇都宮駐屯地の第12特科隊が車両などとともに大通りをパレードした

北宇都宮駐屯地司令に佐々木一佐

防衛省人事・12月1日付

航空学校宇都宮校校長兼北宇都宮駐屯地司令(西部方面航空隊長兼高遊原分屯地司令)

1等陸佐 佐々木 博茂

前任の荒関和人1等陸佐は12月1日付で退官しました。



青木会長のあいさつ

防衛協会賀詞交歓会を開催

栃木県防衛協会の28年賀詞交歓会が2月7日、ホテル東日本宇都宮で開催された。

会には各支部会員、防衛関係諸団体、国会議員、県議会議員、自治体関係者、幹部自衛官など来賓を含め100余人が出席した。

青木勲会長は冒頭あいさつで、折から北朝鮮が事実上の弾道ミサイルを発射した当日だったことに触れ「他の同盟諸国と手をたずさえ、強固な安全保障環境確立の必要性を痛感した」と述べた。

会は引き続き恒例の防衛講話に移り第12特科隊長兼宇都宮駐屯地司令の内山浩成1等陸佐が「世界の中の日本・防衛駐在官の経験を踏まえて」の演題で、自身のスウェーデン防衛駐在官の体験談などを披露した。

このあと賀詞交歓会は第2部に移り、新たに多くの来賓各氏も加わって懇親の輪をひろげた。

(2・4面に関連記事)

つれづれ考

海上自衛隊の体験航海が、このころ本県からすっかり縁遠くなつてしまつた。以前は防衛協会や防衛関連

団体の会員たちが、家族や一般市民たちと気軽に参加できた◆南極帰りの「しらせ」(先代)が晴海から母港の横須賀へ回航するさいなど、珍しい砕氷艦の内外をゆつくり見学しながら東京湾クルーズを楽しんだものだった。最新鋭の護衛艦も装備品を公開しながら東京湾内を航行してくれ、茨城県日立港にも小型のDEクラスの護衛艦がきた◆それがいつの間にか一部の人たちを除き、一般市民にはお呼びがかからなくなつた。海外派遣に伴う船腹不足など理由はあろう。栃木県の担当隊員も防衛省まで出向いて折衝してくれたし、過日県民としての横須賀地方総監にも防衛協会関係者が、直訴したりもした。昨年の観艦式での乗艦希望応募者は16万3千余と史上最高。このなかからたった1万人にチケットが渡つたという◆だが、将来自衛官をめざすかも知れない若者に、体験航海のチャンスすらないのはいかぬものか。例えば今回は栃木、次回は群馬といった海なし県用のスケジュールも組めるのではないか。人気先行だけでは片付けられない。

栃木県護国神社

〒320-0063 宇都宮市陽西町1-37(作新学院北側)
TEL028-622-3180(代) FAX028-627-3960

小林産婦人科医院

院長 小林 徹

〒320-0807 宇都宮市松が峰2-7-13
TEL028-634-0731(代)
FAX028-636-8516

ISO9000s対応電気計測器及度量衡の校正業務

当社の業績は日刊工業新聞で紹介されています

株式会社 宝 栄

代表取締役 田 嶋 富 夫

本社
〒320-0075 栃木県宇都宮市宝木本町1192
TEL.028-665-4494 FAX.028-665-4495
キャリアプレーションセンター
〒321-2103 栃木県宇都宮市石那田町140-3
TEL.028-678-5445 FAX.028-665-5667
E-mail tazima@sannet.ne.jp tajima@houei.jp
URL <http://www.houei.jp>

中即連帰国行事 県庁で開催



帰国報告の隊員達へ労をねぎらう福田知事

(県民ロビーで)

賀詞交歓会第2部



(一面所報)

防衛協会賀詞交歓会第2部は、青木会長が改めてあいさつして開会。来賓あいさつの茂木敏充衆議院議員(別席)に続いて、船田元、佐藤勉、築和生の各衆議院議員、上野通子、高橋克法の両参議院議員、岩崎信県議会議長、福田富一県知事、小林茂樹自衛隊栃木地方協力本部長の各氏が、次々にあいさつを述べた。

岩崎議長が芳賀支部入会

このなかで岩崎県議会議長は、襟元の防衛協会員バッジを示しながら「地元の芳賀支部(堀中勝水支部長)に入会しました」と報告し、満場の盛んな拍手を浴びた。会はこのあと、小林徹防衛協会副会長の音頭で、県産酒の盃を掲げて乾杯、懇親の場に移った。



帰国報告会には隊員の家族や一般市民も集まった

(中央即連連隊)

海賊対処行動海自航空部隊のジブチ基地警備で、第4次支援隊の任務を終えて帰国した宇都宮駐屯地の中央即連連隊派遣隊員の帰国報告会が2月17日、県庁県民ロビーで行われた。栃木県防衛協会主催の同行事では、警備隊長の水関謙作3等陸佐以下約70人の派遣隊員が福田富一知事に帰国を報告、福田知事は「連日猛暑の続く現地での勤務に心から感謝申し上げる」などと、その労をねぎらった。

県民ロビーには、隊員の家族や関係者、一般市民なども集まり、初めて見る砂漠用防暑服姿の隊員たちを珍しそうに見つめる姿もあった。栃木県防衛協会では「市民に溶け込む自衛隊」「市民とともに歩む自衛隊」を自衛隊支援という活動目標の主要な柱にしており、今回の行事もその一環として実施した。また26年10月には同様の帰国行事をJR宇都宮駅コンコースで実施し、大きな話題になっている。なお、ジブチ基地では海自八戸基地のP3Cと、第5次支援隊として第34普通科連隊(板妻駐屯地)が現在任務に就いている。

栃木支部が防衛講話開催

防衛協会栃木支部(石崎常蔵支部長)は12月12日、栃木市のサンランド栃木で、全国防衛協会理事の千葉徳次郎氏(元陸自北部方面総監・陸将)を講師に招いて防衛講話を行った。

千葉氏は「この国はだれが守るか」を議題に、さまざまな角度からの問題を提起しながら講話を展開、参加者たちは熱心に聞き入っていた。

この講話会には、小林栄樹栃木地本本部長、内山浩成宇都宮駐屯地司令も出席した。講話終了後、忘年会を兼ねた懇親会が開かれた。



栃木支部での防衛講話

テロ対策実動訓練

宇都宮駐屯地の第12特科隊と県警機動隊は2月3日、武装工作員などテロリストが国内に侵入したとの想定で、共同実動訓練を実施した。(写真)



青年部が清掃活動

防衛協会青年部(若林清明部長)は11月28日、北宇都宮駐屯地にある航空資料館とその周辺の清掃活動を行った。

一行は資料館内部のほか、駐屯地側の要望もあって、枯れ葉などが多い展示航空機周辺の屋外清掃を重点的に実施した。

青年部による駐屯地資料館清掃活動は昨年6月の宇都宮駐屯地防衛資料館に次いで2度目。



青年部による北宇都宮駐屯地資料館の清掃活動

自衛隊Gフェスタは5月21日

「自衛隊グリーンフェスタ2016」(通算3回目)は5月21日(土)に宇都宮市のオリオンスクエアをメイン会場に、市内中心街一帯で行われる。自衛隊車両の展示、音楽演奏会などのイベントが予定されている。



航空安全を祈念

1月7日の北宇都宮駐屯地飛行訓練開始に先立ち、航校宇都宮校長の佐々木博茂1等陸佐(北宇都宮駐屯地司令)が、恒例のタルマ眼入れて、ことしの「航空安全」を祈念した。(写真)

県内駐屯地記念行事

宇都宮駐屯地創立66周年記念行事は、4月3日(日)に行われる。また北宇都宮駐屯地開設43周年記念行事は、6月19日(日)に行われる。

- 東部方面駐屯地記念行事
- 新町駐屯地創立65周年 4月2日(土)
- 駒門駐屯地創立56周年 4月3日(日)
- 習志野駐屯地「桜まつり」 4月3日(日)
- 相馬原駐屯地創立57周年 4月9日(土)
- 練馬駐屯地創立65周年 4月10日(日)
- 滝ヶ原駐屯地創立42周年 4月10日(日)
- 松本駐屯地創立66周年 4月16日(土)
- 高田駐屯地創立66周年 4月17日(日)
- 板妻駐屯地創立記念行事 4月17日(日)
- 北富士駐屯地創立56周年 4月24日(日)
- 下志津駐屯地「つじ祭」 4月29日(金)
- (注) 習志野は第1空挺団、相馬原は第12旅団、練馬は第1師団創立行事も併催。

●女性自衛官の略称●

- 陸自 WAC ワック
- 海自 WAVE ウェーブ
- 空自 WAF ワッフ



第12ヘリコプター隊 第1飛行隊 整備班 陸士長 福富 汐里さん

昭和63年4月25日生まれ 栃木県宇都宮市幕田町出身

平成25年3月 朝霞駐屯地 女性自衛官教育隊 入隊 9月 北宇都宮駐屯地 現職

ひとこと

私は、第12ヘリコプター隊第1飛行隊で航空機整備手として勤務しています。航空機の整備は安全運航に直結する仕事なので緊張することも多いのですが、とてもやりがいのある仕事だと感じています。また、災害派遣等で活躍する先輩方の姿を見て、とても誇りに思うとともに、とても良い環境で勤務させていただいているなと思います。

私も少しでも先輩方に追いつけるよう、1日1日を大切に、毎日何か少しずつでも成長できるように、これからもがんばっていきたく思います。

平成28年 新春メッセージ



自衛隊 栃木地方協力本部長 1等陸佐 小林 栄樹

新年明けましておめでとうございます。栃木県防衛協会の皆様におかれましてはご家族ともども輝かしい新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は戦後70年の節目の中、今後の我が国の平和と安全を確保するための安全保障関連法が成立しました。防衛省・自衛隊は、国際情勢の変化に目を凝らし国民の生命と財産を断固として守り抜くとともに、米国をはじめ国際社会と手を携え、これまで以上に世界の平和と繁栄に貢献することになりました。



陸上自衛隊 宇都宮駐屯地司令 1等陸佐 内山 浩成

新年明けましておめでとうございます。防衛協会の皆様におかれましては、ご家族共々輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は防衛協会青木会長をはじめ、協会の皆様には平素から宇都宮駐屯地に対して格別のご支援・ご協力をいただき、駐屯地隊員一同を代表し、厚く御礼申し上げます。



陸上自衛隊 北宇都宮駐屯地司令 1等陸佐 佐々木 博茂

新年あけましておめでとうございます。栃木県防衛協会の皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素から航空学校宇都宮校及び北宇都宮駐屯地に対するご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

陸上自衛隊は、戦略環境の変化等に対応するため体制改革を推進中ですが、航空学校宇都宮校においても、新操縦教育体制のもと、将来の陸上航空を担う航空操縦士の育成に一丸となつ

たの議論を見聞きするにつれ、聡明である日本人がこと安全保障に関しては、誤解を恐れずに言えば、稚拙とも言える議論しかできず、また、我々自衛隊・自衛官が我が国の平和と安全のために命を賭してきた努力は真に理解されておらず、感情に基づく議論が平和に近づく変化を生み出さなければ「軍国主義化」の議論に至り、空しさすら覚えました。ある意味、戦後の特殊な状況に置かれた我が国の安全保障観を相対化させ、国民自らの頭で「国家の自立」への道を進むには如何にすれば良いのか、正しい判断ができるための情報・実情を伝える努力が足りなかったのかもしれない。

本年、自衛隊栃木地方協力本部は、栃木県民、特に栃木県防衛協会の皆様からのご支援・協力により創立60周年を迎えます。栃木地本も自衛隊の輝かしい未来に向けて発展・進化するともに、様々な施策を通じて防衛基盤の充実・強化に努めてまいりますので、変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

この議論を見聞きするにつれ、聡明である日本人がこと安全保障に関しては、誤解を恐れずに言えば、稚拙とも言える議論しかできず、また、我々自衛隊・自衛官が我が国の平和と安全のために命を賭してきた努力は真に理解されておらず、感情に基づく議論が平和に近づく変化を生み出さなければ「軍国主義化」の議論に至り、空しさすら覚えました。ある意味、戦後の特殊な状況に置かれた我が国の安全保障観を相対化させ、国民自らの頭で「国家の自立」への道を進むには如何にすれば良いのか、正しい判断ができるための情報・実情を伝える努力が足りなかったのかもしれない。

結びに、栃木防衛協会の益々のご発展と皆様方のご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

房総沖に情報収集艦

中国艦隊が本州を一周 統合幕僚監部の発表によると、2月16日午後5時半ごろ種子島東北東約85キロの海域を太平洋から東シナ海へ西進する中国海軍ルフ級駆逐艦、ジャンカイII級フリゲート、ドンディアオ級情報収集艦など4隻を海自P3C哨戒機や護衛艦「とね」などが確認。



中国海軍 ドンディアオ級情報収集艦 (統合幕僚監部)

対馬沖を潜水艦航行

防衛省の発表によると、2月15日午前、対馬(長崎県)南東の海域(接続水域内)を日本海から東シナ海方向へ南西進する潜没(海中航行)潜水艦を海自P3C哨戒機、護衛艦「あさぎり」などが確認した。

北朝鮮が弾道ミサイル発射

北朝鮮は2月7日午前9時31分ごろ、北西部の東倉里(トウチャンリ)から南方に向けて人工衛星と称する事実上の長距離弾道ミサイルを発射した。

地下核実験も

1月6日午前10時半ごろ、北朝鮮北東部で地震の波形とは異なるマグニチュード5.0の振動が氣象庁の地震計で観測された。

佐々木博茂(ささきひろしげ) 1等陸佐

生年月日: 昭和36年6月27日 出身地: 宮城県 学歴: 防衛大学校(28期)

- 昭和59年3月 入隊 陸上自衛隊幹部候補生学校(前川原)
60年3月 第12飛行隊(北宇都宮)
61年8月 東部方面ヘリコプター隊(立川)
平成元年8月 西部方面航空隊付(目達原)
2年3月 第3対戦車ヘリコプター隊(目達原)
6年8月 陸上自衛隊幹部学校付(市ヶ谷→目黒) 指揮幕僚過程(40期)
8年8月 自衛隊福島地方連絡部
10年3月 陸上幕僚幹部防衛部(檜町)
12年3月 第2飛行隊(旭川)
14年3月 防衛大学校(横須賀)教官
16年8月 陸上自衛隊幹部学校付(目黒) 統合幕僚学校一般過程(44期)
17年8月 東北方面ヘリコプター隊長(霞目)
18年12月 陸上幕僚幹部装備部航空機課(市ヶ谷) 航空安全班長
21年8月 陸上自衛隊幹部学校(目黒)教官
22年12月 第1ヘリコプター団副団長(木更津)
25年12月 西部方面航空隊長 兼ねて高遊原分屯地司令(高遊原)
27年12月 現職

佐々木1佐は着任初のメッセージですので「プロフィール」を掲載しました。



4 [防衛装備庁]



3 [首相官邸]



2 [統合幕僚監部]



1 [海上自衛隊]

ニュースワンマン

第57次南極観測支援の海自砕氷艦「しらせ」は、1月4日昭和基地に接岸後物資輸送を同16日に終了、帰国の途についた。なお今回「しらせ」には女性隊員10人が初参加、各種活動を行った。「写真①」(1月15日)
米軍、タイ両国共催の多国間共同訓練「ゴブラー・ゴールド16」に陸自高機動車と海自護衛艦「まつゆき」を派遣、海外で初の在外邦人輸送訓練を実施。ほかにも韓、中、印など参加各国と、各種の訓練を行った。(1月19日)
防衛省の発表による27年度第1)3四半期(昨年4月~12月)の空自戦闘機によるスクランブル(緊急発進)回数は567回。このうち中国機に対するものは前年同期比2回増の373回と過去最多を更新、全体の約66%を占めた。(1月22日)
防衛省は「第9航空団」を那覇基地に新編成。沖縄・尖閣諸島など南西諸島周辺空域の防空体制強化が目的。F15戦闘機を従来の2倍の40機体制とし、人員も3000人増の約1500人体制とした。(1月31日)
政府は閣議で、自衛隊の国連南スーダン共和国ミッション(UNMIS)での活動期間を、ことし10月31日までの8ヵ月延長を決定。「写真②」(2月9日)
河野統幕長は、訪問先のハワイで日米韓参謀総長級のテレビ会議に臨み、北朝鮮の事実上の長距離弾道ミサイル発射を受け、北朝鮮の核・ミサイル開発に3カ国がさらに情報共有化を強め、連携を密に対応することと一致。(2月11日)
統合幕僚監部の創設10周年記念式典が防衛省講堂で開催、歴代防衛庁長官、防衛相、統幕長、米軍司令官ら来賓と隊員ら約2000人が参加。中谷防衛相は「統合運用の司令塔としての役割を」と訓示。(2月17日)
国際宇宙ステーション(ISS)に約5ヵ月間滞在、ロボットアームで無人補給船「こうとり」をキャッチするなど宇宙飛行士として多様な任務についていた油井亀美也元2等空佐がロシアのソユーズ宇宙船で昨年暮、地球に帰還。来日した油井宇宙飛行士は安倍首相を訪問、首相は「日本の誇り」とたたえた。「写真③」(2月24日)
防衛装備庁が開発した国産初のステルス実証機「X2」の地上滑走試験が名古屋空港(小牧基地)で行われ、3月には初飛行も行われる予定。「写真④」(2月24日)

陸自新導入の輸送防護車 中即連に配備



隊列を組んで邦人輸送訓練を展開する輸送防護車(相馬原演習場)

(中央即応連隊)



輸送防護車の右側面。強固な装甲車体を実感できる



同じく左側面。車体上部には銃架やワイヤーカッターなどが装備されている

ともに(中央即応連隊)

邦人輸送訓練など 報道陣に初公開

宇都宮駐屯地の中央即応連隊(深草貴信連隊長)に新たに配備された輸送防護車が12月17、18の両日、相馬原演習場ほかで報道陣に初公開された。

陸自の新型装甲車になる輸送防護車は、25年3月に発生したアルジェリア人質事件を受けて同年11月に自衛隊法を改正し、自衛隊による邦人の陸上輸送を可能としたことなどから、任務に適合する車両として選ばれた。

車種はオーストラリア製4輪装甲車「ブッシュマスター」(熟帯に生息する毒ヘビの名)で、25年度に4両分が補正予算化、昨年春中即連に配備された。

統合幕僚監部が主催した「在外邦人輸送訓練」では、17日に相馬原でこの4両が隊列を組み、車上の銃架には機銃を装備するなど、緊迫した邦人輸送訓練の一部を公開した。

また翌18日には空自人間基地のC130や海自輸送艦「くにさき」なども輸送防護車をからませた各種訓練を実施した。

この輸送防護車の大きな特徴は、車体構造が堅牢なうえ、車体下部はV字型をしたモノコックフレームになっており、IED(即席爆発装置)や地雷攻撃を受けたさい、爆風を車外へ逃がす利点がある。

さらに、約1000kgの連続走行可能な大容量の燃料タンク、乗員10人が3日間程度行動できる水タンクや食料も収納できる。

陸自の現有車両と比較するとサイズは96式装甲車とほぼ同じ、最高速度は約100kmとされている。

なお、現在「ブッシュマスター」を採用している国は、オーストラリア約1000両、オランダ同90両、イギリス同24両、ジャマイカ同12両。防衛省では28年度予算で新たに4両を導入、計8両とする計画。

【主な諸元】全長7・18m、全幅2・48m、高2・65m。重量14・5t。最高時速約100km。乗員・操縦者1人、兵士など9人。武装・機関銃3丁装備可能。



オーストラリア軍の「ブッシュマスター」(防衛白書)



オランダ軍の同型車 (ウィキペディア)

防衛講話

『世界の中の日本』

防衛駐在官の経験を踏まえて



第12特科隊長兼宇都宮駐屯地司令

1等陸佐 内山 浩成

賀詞交歓会での講話のうち防衛駐在官についての部分要約と参考資料の概要とを構成したものです

した日々を送ったのが、平成24年6月から27年5月までのスウェーデン防衛駐在官としての3年間だったといえるでしょう。

防衛駐在官と呼ばれるのは、かつて駐在武官と呼ばれていた職種で、現在は外務省出向で1等書記官の身分になります。

主な役割は、軍事情報の収集、防衛交流、これは安全保障対話とか装備品に関する研究交流などがあげられます。

ほかに、政府専用機の上空通過に伴う許可申請、海上自衛隊艦艇による寄港の折衝、調査などがあります。

大使館詰めで、一人でいろいろな業務をこなさなくてはならないので非常に多忙ですが、反面充実

そんななかで2人の子供は、インターナショナルスクールでの生活で、日本人としての自覚と誇りを身につけてくれたようで、これは私個人的には防衛駐在官時代の大きな収穫になったと考えています。

◆ 当日添付の参考資料によると、現在、防衛駐在官は40の大使館と2つの代表部に合計59人が派遣されています。



スウェーデン防衛駐在官時代の内山1佐一家の snapshots (講話時の公開映像から)

軍隊調理法復刻版

懐かしい『大正・昭和の味』

納豆葱和えの作り方

《ご家庭では量の多さにご注意を》



材料(1人分)	
納豆	200グラム
葉葱	80グラム
芥子粉	1グラム
醤油	35ミリリットル



①葉葱は細かく刻みます。レシピでは「芥子粉を硬く捏ねて布に包み、熱湯に入れて20分おいて灰汁を抜き、これを醤油で溶く」とありますが、現在市販のものはそのまま使え、チューブの練りがらしでもよいでしょう。醤油で溶き合わせます。



②鉢に納豆、葱、芥子醤油を入れてよくかきまぜます。

【食感】

各家庭でよく見られる葱納豆です。出来上りの量の多さにびっくりされるかもしれません。現在市販されている納豆は1パック50グラムで1人前となっています。軍隊では現在の4人分、つまり4パックで1人前であったわけです。昔の兵隊さんの一食分のご飯は、現在のどんぶり2杯分ほどでもあります。それだけの量をこなすためには、納豆もそれ相応の量が必要でしょう。今回紹介した1食分の納豆葱和えは、現在の家庭においては4人分になります。お間違えのないように。

(調理 中山郁)

【資料提供】栃木県護国神社資料展示室 同神社ホームページ (http://www.gokoku.gr.jp/) でも他に多くのメニューをご覧になれます。

れている。内訳は陸自26人、海自16人、空自17人。

このうち、アルジェリアでの邦人テロ事件も踏まえ昨年度、アフリカに関する情報収集能力の強化を図る目的で、アフリカ7カ国、

つまりアルジェリア、エチオピア、ケニア、ジブチ、ナイジェリア、南アフリカ、モロッコの諸国に新たに防衛駐在官を派遣している。人員的には2人以上の派遣がインド、韓国、中国、オーストラリア、

ア、アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、ロシアの9カ国。うちアメリカは6人で、内訳は海将補、1等陸佐、1等空佐、2等陸佐、2等海佐、2等空佐と大きな規模になっている。

トピックス

横須賀市の記念艦「三笠」で開催中の特別展「三笠秘蔵・連合艦隊艦隊コレクション」がファンに大好評で期間延長で開催中だが、今回再度期間を延長して、ことし5月31日までの開催となった。

この特別展は、日露戦争当時、太平洋戦争当時の各艦艇(船)の精巧な模型を展示したもので、海上自衛隊の主力艦艇も加えて合計250隻以上の規模。

太平洋戦争当時の展示各艦は、戦艦「大和」同「霧島」空母「赤城」同「葛城」重巡「高雄」同「麻耶」軽巡「五十鈴」駆逐艦「雪風」など各艦艇。



これか幻のB65型超甲艦母艦

日露戦争当時の模型には戦艦「八島」同「富士」など貴重な展示品もある。

特別会場は「三笠」中甲板左舷側。入場料は「三笠」見学料と共通で、一般600円、65歳以上のシニア500円、高校生300円で小学生は無料。

「三笠」へのアクセスは、京急横須賀中央駅から三笠循環バスで「三笠公園」下車。JR横須賀駅からバスで「大滝町」下車、徒歩7分。周辺にマイカー用の駐車場(有料)多数。

問い合わせ 046-822-5225 記念艦「三笠」

グラフ特集
第1空挺団
降下訓練始め
 1/10 習志野演習場



C130輸送機①とP3C哨戒機



C1輸送機から次々に降下する隊員たち



AH1S対戦車ヘリのヘリボーン攻撃



訓練のテーマが離島作戦とあって降下隊員たちは救命胴衣(赤色)をふくらませている



AH64D戦闘ヘリの低空攻撃



ヘリが運び込んだ高機動車や火炮に駆け寄る隊員たち



編隊で飛行するCH47ヘリ



UH1Jヘリから降り立つ隊員たち



87式自走高射機関砲



敵陣へ突進する10式戦車



CH47ヘリで到着した中谷防衛相(中央)



O3式中距離地对空誘導弾



冬晴れの陽光がパラシュートに照り映える



高機動車や火炮を運び込むCH47ヘリ

「降下始め」訓練には、陸海空3自衛隊の約500人が参加、こ
 としも離島作戦をテーマに、数々の
 戦闘シーンが披露された。
 C H 47 輸送ヘリからのバラ

シュート降下のあと、海自P3C
 哨戒機などが敵偵察。続いて空
 自C1、C130輸送機から次々
 に隊員が降下、大空には落下傘の
 花が咲いた。

地上に展開した隊員たちは、C
 H 47ヘリなどで運ばれた火炮や、
 陸揚げされた戦車などとともに敵
 陣へ激しい攻撃を加え、AH64D
 戦闘ヘリも低空から攻撃した。

訓練終了後、中谷防衛相が「諸
 官が厳しい錬成を重ね、たゆまぬ
 努力を続けていることを確信し
 た」などと訓示して空挺団員たち
 を激励した。

この日は快晴に恵まれ、習志野
 演習場には約1万8000人が詰
 めかけ、空陸に繰りひろげられた
 白熱のシーンに見入っていた。

話題の本

21世紀研究会編
『武器の世界地図』



「戦争の始まり、棍棒は武器の基本」の書き出しで本書の歴史構成はスタートしている。
 第1章の「棍棒から弓と戦車へ」では、馬に曳かせた戦車など、兵器としての当時の人々の工夫を紹介している。
 第2章では「中世、火薬の伝播」第3章では「戦争を変えた発明」として動力機関、電気通信、化学物質の爆薬化などを世界各国から細かく列挙する。
 時代を追って本書各章を読みくたくと、戦争という舞台で、いかに相手を倒すか、相手を上回る手段は何かを人類が絶えず研究し、技術を磨いてきたかがよくわかる。本書第3章以降がそれを物語っている。
 そしてナポレオン時代からドイツ機甲師団、ガレオン船からUボートと続き、近世では一挙にその全盛期を迎えていく。
 「一九〇六年、イギリスで戦艦ドレッドノート(恐れるものなしの意)が進水したとき、それ以前のほとんどすべての軍艦が前時代の遺物とされてしまうほどの衝撃を各国に与えた」(本書)
 だが、それも空母による制空権を伴う海戦ですぐにとって代わられた。
 「日本軍による真珠湾攻撃の成功も、アメリカが日本の航空母艦の実力を甘く考えていたことが一因だった」(同)
 大艦巨砲主義、超弩級艦、空母、潜水空母伊400などの時代も次々に空からの攻撃兵器の多様化によって塗り替えられ、超音速機から宇宙開発、人工衛星、核兵器と際限のない進化を見ると、人間の戦いには結局がないことが理解できよう。
 本書は時代別に第1章から6章までで構成されており、興味のある箇所のみを拾い読みしても十分楽しめる内容だ。
 (文春新書・八四二円)

特
写
グラ
フ

第29回RC航空ページェント

群馬・太田市

尾島スカイポート

27年11月3日



雷電



陸自UH1Jヘリと見まがう迫力映像だが、ジェットヘリ部門にエントリーのベル205J大型ラジコン機



零戦



これもジェットヘリのユーロコプターEC135「ドクターヘリ」仕様



ホーカータイフーン1型B



朝日新聞社の記録機「神風号」の離陸

海軍一式陸上攻撃機の勇壮なフライトは、多くの見学者を魅了した(④3点)



F4Uコルセア



出番を待つ雷電④と零戦



B25ミッチェル



中島飛行機の夢をのせた「富嶽」は、今回もRC機で大空を舞った



ミグ29



精巧そのもの アラドAr196



陸自往年のTH55J練習ヘリ。機体はもちろん、燃料用のドラム缶、緊急用消火器のミニチュアなど小道具も泣かせる



マーチンSP5Bマリン



ロシアの巨人爆撃機 カリニンK7。大人2人が両腕を伸ばしてやっと、という主翼長だった

「RC航空ページェント」は、ことし(28年)も11月3日の開催を予定している。問合せは☎0276・47・1111。群馬県太田市産業観光課へ。



会場の尾島スカイポートは、今回も大にぎわいだった